年間授業計画　様式例

高等学校 令和５年度（１学年用） 教科　　芸術　　科目 美術Ⅰ

教　科：　芸術　　科　目：　美術Ⅰ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　1 学年　A　組～　H　組

教科担当者：（AB組：堀場　）　（CD組：　池田　）　（EF組：堀場　）　（GH組：池田　）　（　組：　　）（　組：　　）

使用教科書：（ 美術Ⅰ　　光村図書　　）

教科　芸術　　の目標：

【知識及び技能】芸術に関する各科目の特質について理解するとともに，意図に基づいて表現するための技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】創造的な表現を工夫したり，芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育むとともに，感性を高め，心豊かな生活や社会を創造していく態度を養い，豊かな情操を培う。

科目　美術Ⅰ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
芸術・美術における基礎的な知識及び技能・技術を身につけ、内容を理解し、実技に活用する	作品制作をするにあたり、目的に応じて思考発想し、適切な判断において具現化する能力を身につけ自己表現につなげる	自主的に粘り強く制作に取り組む意欲の大切さを理解し、作品創造に興味をもつ。準備、片付け、清掃を積極的に行う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配当時数
			絵・彫	デ	映						
1学期	オリエンテーション 鉛筆・描き方の基本	年間授業内容の把握 他己紹介を通し、互いをよく知りコミュニケーションをとる。 基本的な鉛筆の削り方と使い方	○			○	発表（他己紹介） 鉛筆、カッターを使いこなしているか	○		○	6
	水彩画（静物着彩）	水彩絵の具の表現方法 対象をしっかりと観察し、絵の具により具現化する	○				形態を正しく描けているか 自主的に取り組む姿勢があるか モチーフの形を正しくとらえ、よく観察して彩色ができているか。 根気強く取り組んでいるか	○	○	○	6
	水彩画（空想の世界を描く） 鑑賞	水彩絵の具の表現方法 習得した水彩絵の具の特徴を活かし、課題の意図を読み取り自己表現する アイディアをもとに構想を練り、具現化をする 制作した作品を鑑賞し合い、互いの個性や良い点を知る	○			○	自らの発想を具現化しようと努力し、画材を活かして自己表現につなげているか 根気よく完成度を高められたか 自己の表現の追求ができているか 他者の表現を理解し、意見や感想をまとめて発表できるか	○	○	○	12
	張り子制作（導入）	張り子技法の理解と構想	○	○	○	○	内容の理解	○	○	○	8
2学期	張り子制作 アイディアスケッチ 鑑賞	郷土玩具の面白さやデザインの多様性さ、技法の習得 習得した技法を用いてオリジナル性のある表現をする 自主的な判断のある取り組み 制作した作品を鑑賞し合い、互いの個性や良い点を知る	○	○	○		制作方法をしっかりと理解し完成につなげられているか デザイン性の高さと美しい仕上げ、自主的な制作への取り組み 根気よく取り組めたか 他者の表現を理解し、意見や感想をまとめて発表できるか	○	○	○	12
	絵本製作 鑑賞	即存の絵本による様々な表現方法を知る オリジナルストーリーの構想と画面構成の工夫 完成した作品を鑑賞し合い、個々の作品を理解し良い点を知る。	○	○	○		平面描写とともにストーリーの展開力 集中し粘り強く取り組めたか 他者の表現や発想を理解し、意見や感想をまとめて発表できるか	○	○	○	12
3学期	ステンドグラス制作 （セロファンによる） 鑑賞	ステンドグラスの技法習得 習得した技法により特徴を活かしたデザイン表現をする 自由な発想を導く 自己表現の追求と他者の表現への理解 制作した作品を鑑賞し合い、互いの個性や良い点を知る	○	○	○		ステンドグラスの技法を理解し、その特徴をデザインに反映できているか 発想の独自性 根気よく丁寧な作業ができているか 他者の表現の理解ができているか 根気よく自主的に取り組み、自己の表現につなげているか 他者の表現を理解し、意見や感想をまとめて発表できるか	○	○	○	14
											合計 70